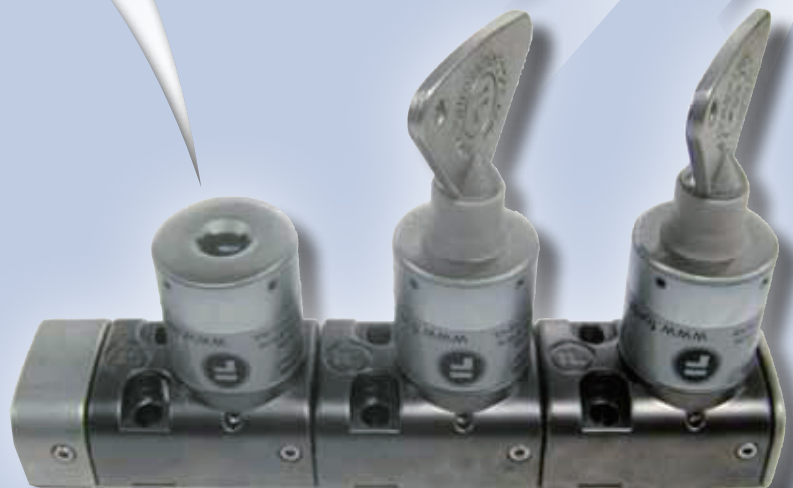


定義された操作手順で安全を確保 トラップキー式インターロック **mGard**

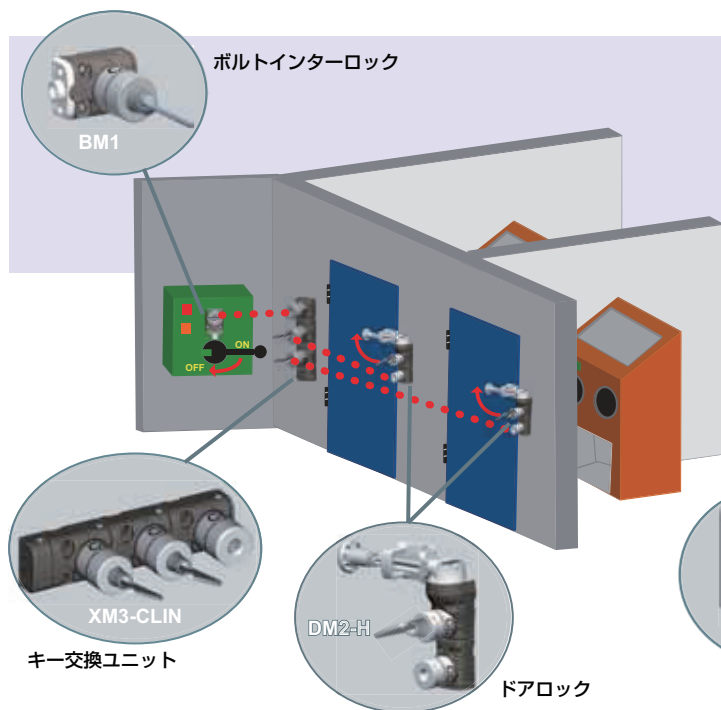
英国フォートレス社のトラップキー式インターロックスイッチ「mGardシリーズ」は、予め定義された操作シーケンスが必要な安全アプリケーションで電力遮断、キー交換、およびインターロック用に設計されたメカニカル式のインターロックです。危険な機械を点検する際に作業者の安全を確保し、万が一の事故を未然に防止するための安全スイッチです。

- 堅牢なステンレス製インターロック
- 豊富な各種キー交換やアイソレータでアプリケーションに対応
- ドアを開ける前に電源遮断を確実に実行させるため、複雑な安全回路が不要
- ドアのインターロックは、メカ式なので電気配線は不要
- 鉄鋼、プラント、重工業などの電気配線の設置が困難な環境下に適します

SIL 3(EN/IEC 62061) カテゴリー 4、
PLe(EN/ISO 13849-1) 規格適合
UL、CSA、CCC 規格取得
CE マーキング適合



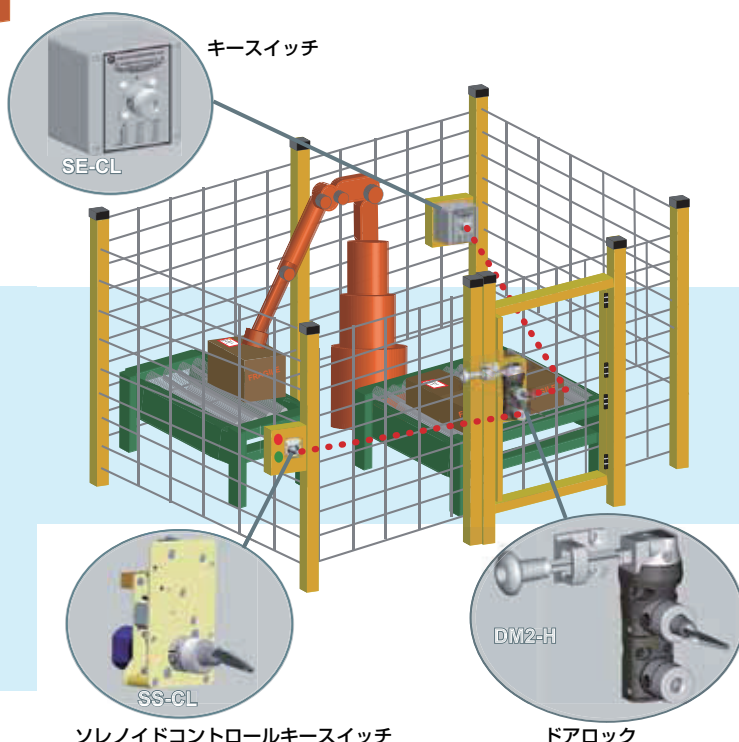
アプリケーション



- ①電源レバーを OFF にし、ドア内に在る機械を停止させる
- ②ボルトインターロックキーを回して抜き
- ③キー交換ユニットに挿して回す
- ④キー交換ユニットから抜いた2本のキーを2箇所のドアロックに挿して回す
- ⑤各々のドアでは、セカンドキーを抜いてドアを開け、作業者がそのキーを持って内部に侵入し作業を行う

●安全のポイント

ボルトインターロックから外したキーは、キー交換ユニットに固定されるので、他の作業者がドア内の機械を起動させることができない。また作業終了後確実に2箇所のドアを閉め、逆の手順でキー交換ユニットを介してボルトインターロックのキーを戻さない限り、ドア内の機械を起動させることはできない



- ①ソレノイドコントロールスイッチのキーを回して抜き、安全柵内のロボットを停止させる
- ②ドアロックに挿して回しセカンドキーを抜いてドアを開ける
- ③作業者はセカンドキーを持って、危険エリアに侵入しキースイッチに挿して回すことにより、ロボットのティーチングモードを起動させることができる

●安全のポイント

ソレノイドコントロールスイッチから外したキーは、ドアロックに固定され、ドアロックから外したキーは安全柵内のキースイッチに固定されているため、危険エリア内で作業中に他の作業者がロボットを起動させることができない。また逆の手順でソレノイドコントロールスイッチにキーを戻さない限り安全柵内のロボットを起動させることができない



使用上のご注意

トラップキー式インタロックmGard、amGardをご使用になる場合の注意事項

- ・スペアキーを作らないで運用することが前提に設計されています。
- ・スペアキーが必要な場合は、だれでも簡単に持ち出すことができないよう確実な管理が必要です。
- ・同一事業所（会社）内で同じキーパターンを複数使用しないでください。
- ・マスターキーを使用される場合は安全責任者がマスターキーの管理を運営を徹底してください。
- ・スペアキーや同一パターンのキーが同一場所で存在すると安全を確保できません。
- ・タンク式インタロックを使用される場合はアクチュエータを容易に外せない取り付けを考慮してください。
- ・タンク式インタロックのスペアアクチュエータを購入する場合は安全責任者が確実な管理をしてください。
- ・複数の作業者が同時に危険エリアへ侵入する際にはロックアウトの手法を使うなどの運営を図ってください。

azbil

アズビルトレーディング株式会社

<https://at.azbil.com/>

本社 〒105-0014 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング8階 03-4233-7853

東京支店 03-4233-7863	つくば営業所 029-817-4755	静岡営業所 054-272-5300
北関東支店 048-600-3931	群馬営業所 027-310-3381	神戸営業所 078-341-3581
名古屋支店 052-218-5080	千葉営業所 043-246-6652	兵庫営業所 079-456-1581
大阪支店 06-7668-0023	神奈川営業所 046-400-3433	岡山営業所 086-460-0050
広島支店 082-568-6181	諏訪営業所 0266-71-1112	鳥栖営業所 0942-84-4331
九州支店 093-285-3751		